

令和5年度

群馬県図書館協会会報

No. 18 (令6.3.31)

令和5年度の群馬県図書館協会の活動を御報告いたします。

- 1 第1回代議員会報告 P1
- 2 第20回群馬県図書館大会報告 P2
- 3 研修報告
 - (1) 図書館(室)職員初級研修 P3
 - (2) 図書館(室)職員実務研修 P4
 - (3) 図書館(室)職員専門研修 P5～6
- 4 各加盟団体活動報告
 - (1) 群馬県公共図書館協議会 P7～8
 - (2) 群馬県大学図書館協議会 P9～10
 - (3) 群馬県高等学校教育研究会図書館部会 P11
 - (4) 群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会 . . . P12～13

発行：群馬県図書館協会（事務局：群馬県立図書館内）

加盟団体 群馬県公共図書館協議会
群馬県大学図書館協議会
群馬県高等学校教育研究会図書館部会
群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会
群馬県立図書館

第 1 回代議員会報告

令和 5 年 6 月 1 6 日（金）、県立図書館 3 階ホールにおいて、各団体の代議員出席のもと、群馬県図書館協会の第 1 回代議員会が開催された。

はじめに、岸会長（群馬県立図書館長）の挨拶があり、引き続き議事に入った。

【議題】

1 群馬県図書館協会関係

- (1) 令和 4 年度群馬県図書館協会事業報告について
- (2) 令和 4 年度群馬県図書館協会決算について
- (3) 令和 4 年度群馬県図書館協会会計監査報告について
- (4) 令和 5 年度群馬県図書館協会事業計画（案）について
- (5) 令和 5 年度群馬県図書館協会予算（案）について

2 群馬県読書推進運動協議会関係

- (1) 令和 4 年度群馬県読書推進運動協議会事業報告について
- (2) 令和 4 年度群馬県読書推進運動協議会決算報告について
- (3) 令和 4 年度会計監査報告について
- (4) 令和 5 年度群馬県読書推進運動協議会事業計画（案）について
- (5) 令和 5 年度群馬県読書推進運動協議会予算（案）について

3 監事の指名について

高崎経済大学図書館 福田 真理 氏

4 連絡事項

電子書籍サービス共同購入について

事務局から上記議題が提出され、承認された。

第20回群馬県図書館大会 報告

1 開催日及び大会動画の配信期間

- (1) 開催日時 令和5年11月30日(木) 11:00~16:30
- (2) 開催形式 ハイブリッド開催(対面と動画配信の併用)
- (3) 動画配信期間 令和5年12月12日(火)~令和6年1月31日(水)

2 参加者数 129名 (内訳:対面参加41名、来賓及び大会運営スタッフ34名、動画視聴参加54名)

3 動画視聴回数

【視聴回数総数】(式典・表彰式+基調講義+報告①+報告②+報告③+意見交換) 316回

《式典・表彰式》 (42回)

※ 括弧内の数字は、各コンテンツの視聴回数

《集合研修》

- ・ 基調講義 (91回)

「全県で構想する群馬の図書館・情報環境

: 図書館がはじまる最前線と『群馬県立図書館在り方検討』の活かし方」

講 師: 岡本 真 氏 (アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役)

- ・ 報告① (74回)

「つながりを生み出す 新・藤岡市立図書館」

講 師: 渡邊 拓毅 氏 (藤岡市立図書館 司書)

- ・ 報告② (40回)

「群馬県内市町村立図書館・図書室の近年の動向」

講 師: 山崎 隆之 氏 (群馬県立図書館 地域協力係長)

- ・ 報告③ (34回)

「樹徳『共生図書館』: 探究と憩いの場」

講 師: 兒嶋 敦子 氏 (明照学園樹徳高等学校 図書館長)

柏瀬 薫世 氏 (明照学園樹徳中学校 教諭)

- ・ 意見交換 (35回)

登壇者: 講師4名/コーディネーター: 市村晃一郎 (群馬県立図書館)



図書館（室）職員初級研修「はじめの一步」

開催方法：ハイブリッド開催（動画配信については、群馬県公式 youtube チャンネル tsulunots による限定配信）

開催日時：令和5年4月27日（木） 10:00～15:30

会場：県立図書館 3階ホール

配信期間：令和5年5月17日（水）～令和5年7月28日（金）

研修参加者：集合形式39名 動画形式94名 合計 133名

研修内容：研修①「図書館の機能と役割」講師：高崎健康福祉大学 講師 秋山美和子 氏

研修②「図書館員の業務と心構え」講師：高崎健康福祉大学 講師 秋山美和子 氏

研修③「資料の収集と整理・保存」講師：高崎健康福祉大学 講師 秋山美和子 氏

研修④「情報サービス入門」講師：高崎市立中央図書館 福原美岐氏

研修⑤「窓口サービス」講師：群馬県立図書館 館内サービス係 六本木恵 氏

研修⑥「図書館ネットワーク」講師：群馬県立図書館 地域協力係補佐 山崎隆之 氏
調査相談係補佐 俣田さやか 氏



図書館（室）に異動、採用になった職員（正規・非常勤を問わず）を対象に、図書館の基本について研修を行った。今年度より、集会形式と動画形式のハイブリッド開催とした。基本的な言葉の説明から、少し踏み込んだ理論的な内容、窓口サービスのあり方など、図書館職員として働く上で必要とされる基本的なことが学べる研修となった。

集合形式では、特に意見交換の時間が、講師や職員が混ざったこともあり参加者から好評だった。また、当日に参加者から館内見学を希望する申し出があり、多くの参加者が見学する中で質問や意見交換を行い有意義な時間を過ごせたようである。動画の視聴回数については、次のとおりである。研修①：116回、研修②：90回、研修③：100回、研修④：82回、研修⑤：76回、研修⑥：録画①74回、録画②81回。受講者はそれぞれ担当している業務に合致した研修を受講したようである。

《研修参加者の意見》

- ・ 図書館についての基本的な業務や知識を知ることができた。
- ・ 窓口サービスの講義は実際に業務をされてる方のお話で説得力があり分かりやすく学ぶことができた。
- ・ 提案が出来るように慣れ親しみながら、働いていきたいと思った。
- ・ 講師の方々が複数人であったため、それぞれの角度から図書館の概要や役割について学ぶことが出来た。

図書館（室）職員実務研修

開催方法：ハイブリッド開催（動画配信については、群馬県公式 youtube チャンネル tsulunos による限定配信）

開催日時：令和5年10月26日（木） 10：00～15：40

会場：県立図書館 3階研修室

配信期間：令和5年11月16日（木）～令和6年1月31日（木）

研修参加者：集合形式13名 動画形式90名 合計 103名

研修内容：研修① 「絵本の力と可能性について」

講師：朝霞市立図書館司書・絵本専門士 山本美恵子 氏

研修② 「「ぐんま子ども・若者未来ビジョン2020」について」

講師：群馬県生活こども部生活こども課 奥田藍 氏

研修③ 「子どもの居場所づくりについて」

講師：群馬県生活こども部私学・子育て支援課 須田智紀 氏

《概要》

研修① 視聴回数：296回

講師には、絵本について基礎知識から読み聞かせの実演、朝霞市立図書館での事業やボランティア活動など自身の経験を踏まえた豊富な事例を用いながら説明していただいた。

○研修参加者の意見等

- ・子どもから大人まで絵本は楽しめるものだと教えていただき、絵本の読み方、本の持ち方等、参考になることがたくさんあった。
- ・初心にかえて効果的な読み聞かせのイロハを学ぶことができた。
- ・学校支援・地域支援の事例を紹介していただいたので、よりよい連携ができるのではないかと感じた。



研修② 視聴回数：110回

群馬県のこども・若者を取り巻く現状について説明していただいた。質問を交えながらグラフや数値で具体的な内容を学ぶ研修となった。

○研修参加者の意見等

- ・群馬県の人口減少・少子高齢化の現状と予測を知り、これからの我々や子どもたちの生活も現状と大きく変わるであろうことを実感した。
- ・未来を担う子どもたちと関わる者として、若者をとりまく状況を知ることができ参考になった。



研修③ 視聴回数：111回

県内の子どもや家庭がどのようなことに困っているかを分析し、県や市町村における施策展開について説明していただいた。

○研修参加者の意見等

- ・学校図書館は学校の中における教室ではない子供たちの居場所としての役割もあると考えているので、日々の業務に取り組む中で群馬県の「子どもの居場所づくり」の考え方を参考にしていきたい。
- ・できることに限りがあり、図書館、図書室では対処しきれない問題もある。実態としてこういう子供たちがいるのだということが参考になった。

大学図書館研究会・群馬県図書館協会専門研修

(群馬県大学図書館協議会・群馬県図書館協会 共催)

○令和5年度第1回

日 時：令和5年12月15日（金）14時00分～16時00分

場 所：Web会議ツール（Zoom）によるオンライン

参加者：22名

講 演：「図書館業務への ChatGPT 活用（初心者向け）」

講師 亀井俊弘 氏（群馬大学研究推進部総合情報メディアセンター課情報管理係長）

【概要】

業務のDX化が推進されるなか、話題の生成AIのChatGPTは図書館業務にどのように活用することができるのか。「導入に漠然とした不安がある、新しい技術についていけない、周囲に相談できる人がいない」といった、利用に不安を感じている初心者を対象に、群馬大学で業務DX化推進を担当する亀井氏から、ChatGPTの概要や、指示文（プロンプト）の入力のコツ、具体的な業務活用の場面を紹介いただいた。後半は、7名程度のグループ毎に分かれ、実施にChatGPTを触りながら指示文の入れ方による回答の違いを見比べたり、業務のどんな場面で使えるのか想定しながら意見交換を行った。



配信会場：群馬大学



講師 亀井俊弘 氏

【参加者の意見等】

- ChatGPTの自治体での活用が議論されている昨今、ChatGPTの基礎知識と共に、グループワークを通して、身近な図書館業務における活用方法を学べたことは、非常に有意義な機会だった。
- ChatGPTについて、得意と不得意があること、指示文の入れ方により結果が変わってくることが良く分かった。自分でも操作して対話をしてみたいと思った。
- 本当に初心者だったので丁寧に教えて頂き、またこの機会に自分で実際に使ってみることができ、グループ内でも共有することで、色々と違いを知ることができて勉強になった。色々な使い方がありますが『業務の効率化』という所にポイントを置いて、これから上手に取り入れていけたら良いと思う。
- チャットGPTは学内でも話題になっていたが、個人情報漏洩等の仕組みが怖くて、個人的にはなかなか手を出せずにいた。先生の講演と皆様の使用方法を共有させていただいたことで、使用したいという気持ちになった。
- 他の方のプロンプトの書き方を見てとても参考になった。

新しい技術を初めて体験した方も、ChatGPTの使い方や得意なことを知り、参加者と共に業務への活用方法を学ぶことができた、大変有意義な研修となった。

大学図書館研究会・群馬県図書館協会専門研修

(群馬県大学図書館協議会・群馬県図書館協会 共催)

○令和5年度第2回

日 時：令和6年3月7日（木）13時30分～14時50分

場 所：群馬大学10号館122講義室

参加者：35名

講 演：「群馬を描く歴史小説」 講師 智本光隆氏（歴史作家）

【概要】

智本光隆氏は、歴史を「表現」するために「小説」というジャンルに挑戦し、南北朝時代を舞台にした歴史小説、戦国時代の仮想戦記、そして現代ものの歴史ミステリーと、形を変えながら歴史をデザインする方法を探求している。近作では、群馬県を舞台にした『猫絵の姫君-戊辰太平記-』や『銅の軍神-天皇誤導事件と新田義貞像盗難の点と線-』（郁朋社）で幕末ものや女性主人公、そして歴史ミステリーなど表現の幅を広げている。本講演では、歴史小説を描くに至った経緯や、史実と創作を交えた物語の作り方、地元群馬をテーマに作品を生み出す思いなどが語られた。



会場 群馬大学10号館122講義室



講師 智本光隆氏

【参加者の意見等】

- 「銅の軍神」「猫絵の姫君」を読んで地元のことに興味を持つきっかけになった。歴史に疎い人でも分かりやすく楽しめた。
- 講演会というものの参加が初めてでどうかなと思ったが、初心者でも分かりやすくよかった。
- 智本先生が執筆の際に大切にされていることや、作中で印象的に感じたシーンの史実と創作の裏話を聞くことができ、地元の歴史への関心が高った。流行に目を向けてしまいがちだが、身近にあるテーマ、情報の捉え方1つで、様々な魅力が引き出せるということに気づかされた。
- 構想段階のお話は大変興味深く、表紙絵のイメージや、小栗忠順の処刑についての解釈など、知った上でまた読み返したくなりました。
- 学生で群馬を舞台にして物語を書ける。非常に勉強になった。
- 群馬を舞台とした小説、先生のお話を伺いぜひ読んでみたいと思った。歴史の知識のない若い世代の方にも興味を持っていただける作品を今後も世に生み出してほしい。

コロナ禍後、久しぶりの対面形式による研修開催であり、講演後は参加者同士また参加者と講師が触れ合う時間を持つことができたことは、研修のもう一つの醍醐味であると改めて実感する機会となった。

群馬県公共図書館協議会 活動報告

1 幹事会・理事会の開催

令和5年5月23日（火）に幹事会、5月30日（火）に理事会を開催、一部未承認議案が発生したため、6月1日に臨時理事会を书面開催し、以下の協議事項についてご審議・ご確認をいただき、承認された。

【協議事項】

- (1) 令和4年度事業報告について
- (2) 令和4年度決算について
令和4年度会計監査報告について
- (3) 令和5年度事業計画（案）について
- (4) 令和5年度予算（案）について
- (5) 令和5年度役員等について
- (6) 監事委嘱について

【書面協議事項】

- (1) 令和5年度予算（案）について

2 事業報告

①図書館（室）職員初級研修の開催

群馬県図書館協会主催事業について、企画・運営を行った。詳細報告は、3ページのとおり。

②新任館長研修会の開催

例年実施している新任図書館長研修について、企画・運営を行った。詳細報告は、7ページのとおり。

③研究部会の開催

利用者サービス研究部会並びに資料収集・整理・保存研究部会については、第20回群馬県図書館大会参加で代えた。

新任図書館長研修並びに講演会（群馬県公共図書館協議会主催事業）

日 時：令和 5 年 6 月 29 日（木）13:30～16:30

場 所：群馬県立図書館 ホール（対面形式）

参加者：14 名

日 程：

- 1 講義 「館長の心がまえ より良い図書館サービスの展開のために」

中沢 孝之 氏（福島県白河市立図書館長）

- 2 図書館長懇談会

《概要》

令和 5 年度の新任図書館長研修では、講師に元草津町立温泉図書館係長で、現在は福島県白河市立図書館において館長を務めている中沢孝之氏をお招きした。白河市立図書館は、特色ある蔵書の構築、市役所をはじめとした関係各所との連携による多彩な図書館活動を展開し、福島県内だけでなく全国的にも注目されている図書館のひとつである。

講義では、館長自ら率先してあいさつを励行し、市民に対する図書館のPRに努める重要性、ほめることで職員のモチベーションを高めつつ、能力を伸ばす人づくり、など自らの館長としての心がまえに基づきお話いただいた。また、図書館の危機管理のシチュエーションスタディも行われ、好評であった。

続く懇談会では、各館長から事前に提出された質問を中心に、電子書籍の導入運用状況、接遇の難しい利用者への対応、老朽化等による図書館施設の更新状況や建替計画について情報交換が行われた。



群馬県大学図書館協議会 令和5年度活動報告

I. 事業

1. 「会員名簿 2023」の配付

会員名簿を改訂し配付した。※加盟館 19 機関（16 大学、2 短大、1 高専）会員数 130 名。

2. 「相互協力便覧 2023」の配付

本協議会のホームページに掲載した。

3. 会報の発行

第 50 号（9 月）、第 51 号（3 月）を発行し、協議会 HP に掲載した。。

4. 第 20 回群馬県図書館大会の共催

第 20 回群馬県図書館大会を 11 月 30 日（木）に群馬県立図書館にて開催した。基調講演「全県で構想する群馬県の図書館・情報環境：図書館がはじまる最前線と『群馬県立図書館在り方検討』の活かし方」岡本真氏（アカデミック・リソース・ガイド株式会社代表取締役）、報告 1「つながりを生み出す新・藤岡市立図書館」渡邊拓毅氏（藤岡市立図書館司書）、報告 2「群馬県内市町村立図書館・図書室の近年の動向」山崎隆之氏（群馬県立図書館地域協力係長）、報告 3「樹徳『共生図書館』：探求と憩いの場」児嶋敦子氏（明照学園樹徳高等学校図書館長）、柏瀬薫世氏（明照学園樹徳中学校教諭）。

当協議会から 2 名が運営委員として大会運営に参加した。大会参加数は 129 名（対面 75 名、動画視聴参加 54 名）。

5. 大学図書館研究会の開催

第 1 回大学図書館研究会は、12 月 15 日（金）に「図書館業務への ChatGPT 活用（初心者向け）」をテーマに、亀井俊弘氏（群馬大学研究推進部総合情報メディアセンター課情報管理係長）を講師としてオンライン開催した。参加者 22 名。また 3 月末までアーカイブ配信した。

第 2 回大学図書館研究会は、「群馬を描く歴史小説」をテーマに、歴史作家・智本光隆氏による講演を行った。参加者 35 名。また、録画した動画を後日配信予定である。

6. 共同企画 群馬県大学生ビブリオバトルの開催

11 月 3 日（金）に群馬県庁 32 階 NETSUGEN にて「全国大学ビブリオバトル 2023 関東 D ブロック決戦」を高崎商科大学との共催として実施した。育英大学、高崎商科大学、群馬大学で行った予選を勝ち抜いた学生 3 名からチャンプ本を獲得した 1 名が選出され、12 月 17 日（日）に昭和女子大学で開催された全国大学ビブリオバトル首都決戦へ出場した。

7. 創立 30 周年記念事業

記念誌（PDF）の発行にむけて構成を検討した。

II. 会議

1. 「会報」編集委員会 令和 5 年 7 月 26 日（水）14 時 00 分～15 時 20 分

オンライン（Zoom）にて、第 50 号、第 51 号の編集発行について、記事内容等の検討を行った。

また、表紙のデザインについては、前年度に引き続き加盟館名簿順に紹介の写真をもとに委員会で作成した（第 50 号：群馬医療福祉大学図書館、第 51 号：群馬大学総合情報メディアセンター理工学図書館）。

2. 幹事館会議 令和 6 年 2 月 28 日（水）～3 月 5 日（火）（メール会議）

東洋大学の退会について審議し、承認した。

3. 運営委員会 令和 5 年 7 月 3 日（月）15 時 00 分～15 時 40 分

オンライン（Zoom）にて、令和 5 年度実施事業について検討した。

4. 総会 令和 6 年 3 月 7 日（木）10 時 30 分～11 時 00 分

オンライン（Zoom）にて、令和 5 年度の活動状況及び決算について報告するとともに、令和 6 年度の事業計画案及び予算案について審議した。

5. 群馬県図書館協会運営委員会

第 20 回群馬県図書館大会の企画検討・運営のため、運営委員として、群馬大学総合情報メディアセンター中央図書館（山内）、高崎健康福祉大学図書館分館（清水）が参加した。

群馬県高等学校教育研究会図書館部会

I 部会主催事業

1 会議等

(1) 第1回本部役員会	4月14日(金)～	4月20日(木) 書面審査
(2) 第1回地区幹事会、第1回司書幹事会	4月26日(水)	前橋東高等学校
(3) 第1回司書研修委員会	5月17日(火)	前橋東高等学校
(4) 第2回司書幹事会	5月25日(木)	前橋東高等学校
(5) 第2回司書研修委員会	8月1日(火)	前橋東高等学校
(6) 第2回地区幹事会、第3回司書幹事会	8月22日(火)	前橋東高等学校
(7) 第2回本部役員会	10月17日(火)～	11月2日(木) 書面審査
(8) 第3回司書研修委員会	11月28日(火)	前橋東高等学校
(9) 第3回地区幹事会、第4回司書幹事会	12月7日(水)	前橋東高等学校

2 大会、研修会等

(1) 総会	5月8日(月)	総合教育センター
(2) 第1回司書研修会	7月14日(金)	総合教育センター
(3) 第2回司書研修会	10月2日(月)	総合教育センター
(4) 冬季研究大会	2月8日(木)	総合教育センター

3 各種事業

- (1) 第69回青少年読書感想文全国コンクール群馬県内審査
 作品提出締切日 9月15日(金) 参加校 49校 8,766編応募
 最終審査日 11月13日(月) 前橋東高等学校
 最優秀賞 2編(自由読書の部1編、課題読書の部1編)は中央審査会へ出品
- (2) 第35回読書感想画中央コンクール群馬県内審査
 作品提出締切日 1月11日(木) 参加校 15校 164点応募
 最終審査日 1月16日(火) 前橋東高等学校
 優秀賞 4点(自由読書の部2点、指定読書の部2点)は中央審査会へ出品
 学校賞 3校(前橋女子高等学校、前橋東高等学校、前橋市立前橋高等学校)
- (3) 部会誌『紀要』令和5年度・第59号発行 3月29日(金)

II 対外的行事・事業

1 会議等

(1) 全国学校図書館協議会総会	9月14日(木)	全国学校図書館協議会事務局
(2) 各県SLA事務局長会議	2月1日(木)	オンライン開催

2 大会、研修会等

- (1) 第37回関東地区図書館研究大会川越大会 8月9日(水)～ 8月10日(木) ウェスタ川越
 8月9日(水)～9月30日(土) オンデマンド配信

令和5年度 群馬県小中学校教育研究会学校図書館部会 事業報告

1 総会

令和5年6月2日（金）
会場：甘楽町 ら・ら・甘楽

2 第37回 関東地区学校図書館研究大会 川越大会

令和5年8月9日（水）・10日（木）
A分科会 「学び方を学ぶ学校図書館」
1人1台端末によって変わった児童の学び
～6年総合的な学習の実践から考える～
甘楽町立福島小学校 青木いず美・小柳聡美
D分科会 「家庭・地域とつながる学校図書館」
地域・家庭と連携した読書活動の活性化に向けて
～各地域の実践から考える～
甘楽町立甘楽中学校 市川 梓・富岡市立妙義中学校 堀越萌子

3 第69回青少年読書感想文全国コンクール群馬県審査会

第1回 令和5年10月中旬
各支部からの代表作品を事務局にデータで提出、集約し審査員に送付
第2回 令和5年11月1日（水） ら・ら・かんら
※小学校（低・中・高）、中学校の各校種で自由読書・課題読書の各部より1点計8点を県代表作品として、全国学校図書館協議会へ送付

4 第35回読書感想画中央コンクール群馬県審査会

令和6年1月18日（木） 甘楽町立福島小学校

※小学校（低・高）、中学校の各校種で自由読書・指定読書の各部より各2点、計12点を県代表として、中央審査会へ送付

※全国コンクール 小学校高学年の部 指定読書の部 文部科学大臣賞
伊勢崎市立北小学校 6年 千輝 小夏さん
中学校の部 自由読書の部 優秀賞
太田市立宝泉中学校 2年 ホダ ナフシンさん
中学校の部 自由読書の部 優秀賞
神流町立中里中学校 2年 平松 実沙さん

5 学校図書館司書部会

学校図書館司書部会定期総会
令和5年10月24日（火）
高崎市市民活動センター ソシアス

小学校低学年【指定読書の部】



【自由読書の部】



小学校高学年【指定読書の部】



【自由読書の部】



中学校【指定読書の部】



【自由読書の部】



令和5年度
群馬県図書館協会会報
NO. 18 (令6. 3. 31)

編集：発行 群馬県図書館協会

事務局 前橋市日吉町1-9-1
群馬県立図書館内

TEL 027 (231) 3336
FAX 027 (235) 4196